

# 第5回 ならは百年祭

---

令和8年6月

ならは百年祭をつくる会

(事務局：一般社団法人ならはみらい)

# 目次

開催概要	03
なごは百年祭とは	04
運営体制	06
企画内容	08
予算	11
おわりに	13
最新情報・問合せ先	15
前回実績	16
写真集	17



# 第5回ならは百年祭 開催概要

日時

令和8年8月15日(土) 15:00～20:30 (順延の場合16日(日))

場所

ここなら笑店街駐車場 (今後調整予定)

主催

ならは百年祭をつくる会 (事務局：一般社団法人ならはみらい)

運営管理

ならはみらい社内プロジェクトチーム

事業費  
ならはみらい  
事業費

協賛金 + ならはみらい事業費 (300万)



# ならば百年祭とは 立ち上げに至る背景

2011年3月11日、東日本大震災発生。

檜葉町は、地震・津波による甚大な被害に加え、原発事故に伴う全町避難を余儀なくされました。

この地から“ひと”がいなくなり、それまで脈々と受け継がれてきた“人とのつながり”や  
“文化・伝統”などの「目に見えないもの」を紡ぎ続けることが難しくなっていました。

2015年9月5日、避難指示解除。

この地にまた“ひと”の営みが一つずつ戻ってきました。

人々はもう一度、ひととのつながりや文化・伝統を紡ぎなおし始めました。

檜葉町で生まれ育った人、震災を機に移り住んだ人・関わり続けている人、  
震災後に生まれた子どもたち...今、この地には様々な“ひと”が居ます。

世代や背景を越えて、心から一つになるために選んだのが「祭」でした。

祭をつくることを通じて、ひとが出会い、想いを語り合い、歴史を知り、交わり合うことから  
生まれるものは、この地にしかない唯一無二であると考えます。

一度は失われかけた「目に見えないもの」を100年後の未来に受け渡すために。

# ならば百年祭とは 目指していること

地域に愛され、守られる、

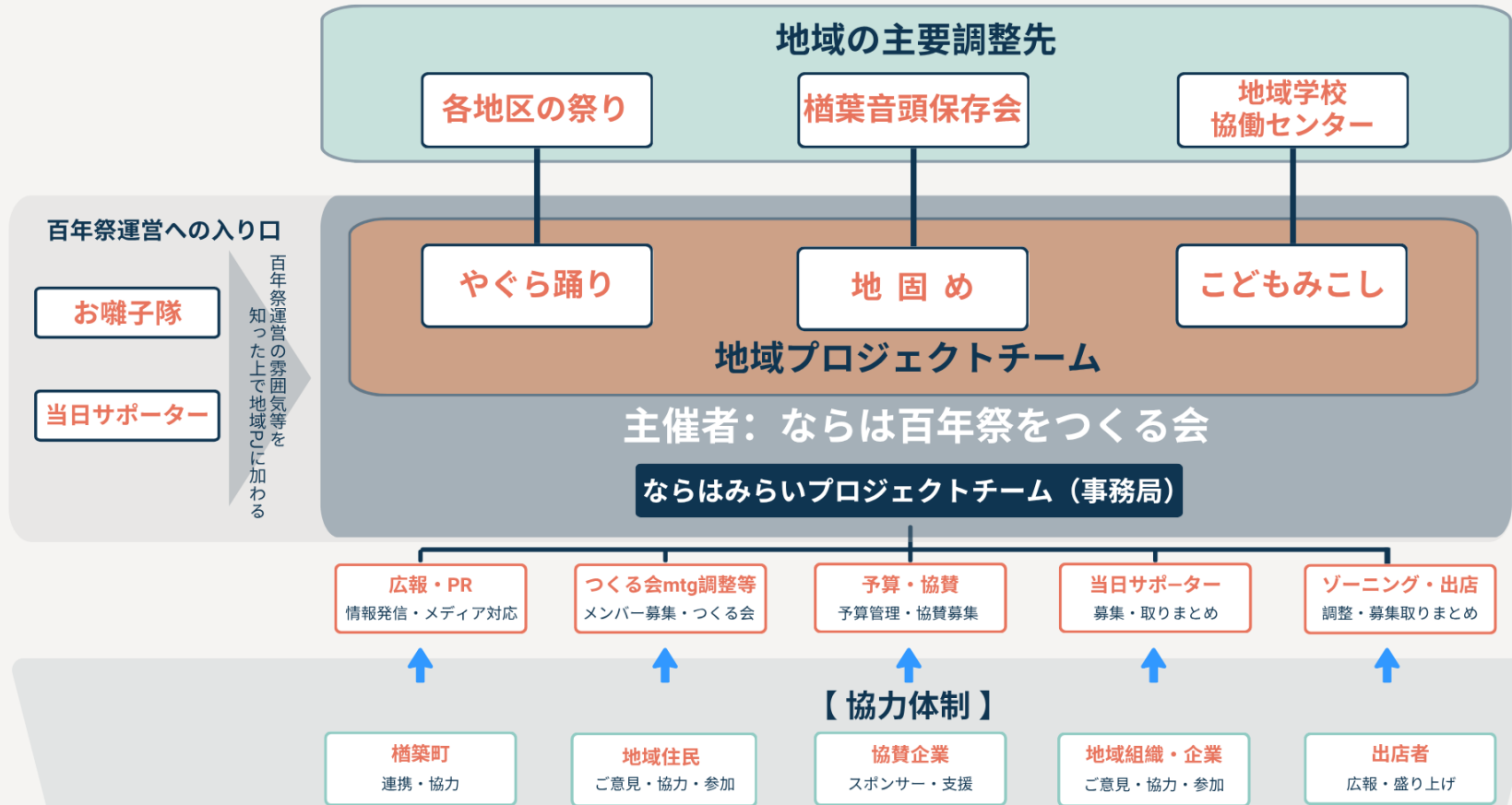
100年後も受け継がれる伝統的な祭を！

- 01 「檜葉と言え、百年祭！」と檜葉町の代名詞になる祭に
- 02 大人になった檜葉の子どもたちが「この日だけは帰りたい」と思う祭に
- 03 この地に関わる誰もが受け入れられ、共存できる祭に

私たちは「新しいイベント」をつくりたいのではありません。  
各地域で受け継がれる祭りや歴史を尊重し、  
そこに込められた伝統文化や想いを受け継ぎながら、  
今、この地だからこそ始めるべき新たな伝統をつくりたいと考えています。

# 第5回ならは百年祭 運営体制

## ならは百年祭をつくる会の組織構成と協力体制



## 第5回ならは百年祭 運営体制

伝統をつくるための土台となる  
地域主体の運営体制を目指す

### ならは百年祭をつくる会

百年祭を主催し、企画決定・運営を行う。

祭の企画に関する企画立案・検討・執行PJメンバー。総勢20名で構成  
イベント準備・当日の運営・次年以降への引継ぎ

### 地域プロジェクトチーム

地域プロジェクトチームは、祭りを主となりつくる地域住民で構成される。

3つのプロジェクトチームに分かれ、企画・準備・調整・実現までを自らの手でおこなう。

### ならはみらい 百年祭プロジェクトチーム

ならはみらいはまちづくり会社として、地域で活躍する皆さんが主役となって進められるようなサポートをしていきます。各プロジェクトチームとバックオフィス（事務）担当をつくり、それぞれが連携を取りながら進めます。100年後を見据えた体制づくりや予算管理、地域との関係性づくり等を整理しながら一緒に考えます。

ならば百年祭企画内容

# こどもみこしプロジェクトチーム

100年後の担い手育成

## 01 こどもみこし

地域学校協働センターと連携し、小学生約80名と協働。毎年テーマを変えてみこしを制作し、当日は自ら担ぎ、練り歩く。



## 02 こども出店

こどもたちによる、こどもたちのための出店。出店内容を毎年考え、店づくりから当日の運営までをおこなう。



## 03 制作

こどもたちが積極的に祭に参加できるような仕掛けとして、お面やうちわの絵付け・制作を実施。こども園や小学校と連携し、町内周知にもつなげる。



## 04 こどもエリア

「赤ちゃんから親まで参加しやすい祭りづくり」を意識した企画を実施。今年はこども園入園前のこどもたち・お母さん・お父さんをターゲットとする。



ならは百年祭企画内容

# やぐら踊りプロジェクトチーム

01

## やぐら踊り

木戸地区を中心に昔から夏祭りで踊られてきた節を  
ならは百年祭で演奏。

昼の部と夜の部の2部制で実施。



### ●昼の部

ルーキー

地元の若手や移住者等が祭り担い手団体の皆様のご指導のもと  
お囃子練習を重ね、笛・太鼓・唄を演奏。誰でも参加OK。



### ●夜の部

レジェンド

協力：甚六会・上小埜義団・羽黒会・前原清之会

各地区で受け継がれてきた盆踊り・やぐら踊りのお囃子を各地区  
の祭り担い手団体のみなさんが一堂に会し、演奏します。



02

## やぐらのぼり 体験

地域の祭りにおいて、やぐらは神聖な場所であり関  
係者のみのぼることができるものです。子どもたち  
憧れのやぐらにのぼる体験を通じて未来の担い手づ  
くりをしています。

協力：北田天満宮氏子の皆様



なは百年祭企画内容

# 地固めプロジェクトチーム

01

## なは百年 おどり

なは百年祭プロジェクトチームメンバーがつくった新しい“踊り”。誰もが覚えやすく加わりやすい節と踊りを開発。



02

## じがため 地固締め

祭のクライマックスに、震災があったこの町の「地」を固める。この土地への感謝と誇りを胸に、この日この時を同じくした人々が一斉に大地を強く踏む。



03

## 檜葉音頭

昭和37(1962)年に2村合併・檜葉町誕生を記念してつくられた踊り。町内有志で結成された「檜葉音頭保存会」を中心となり実施。檜葉音頭の歌詞の研究も進行中。



## 第5回ならは百年祭 予算について

### 01 ならは百年祭は、協賛金をいただきながら運営をしています。

震災後、復興予算として大きな支援をいただくことで生まれた取り組みがたくさんあります。しかし一方で予算の終了と共に、どう継続するか頭を悩ませた活動もありました。本当に100年後まで受け継ぐために、この地の皆様から少しずつの想いを集め、それを原資に運営していきたいと考えています。

本当の意味で地域に愛され、守られる祭になり、100年後まで継続することができればと思います。

### 02 協賛金は、伝統継承・担い手育成・アーカイブ等に活用させていただきます。

協賛金は、みなさまの想いを集めたものだと考え、祭を100年後まで続けるために大切にに使わせていただきます。

#### ■過去の実績（抜粋）

- ・ こどもみこし製作費
  - ・ 記録動画・写真撮影費
  - ・ お囃子用締め太鼓・笛購入費
  - ・ のぼり製作費
- 等

# 第5回ならは百年祭 予算について

## ■協賛特典（第3回の実績）イメージ

提灯ご芳名



看板ご芳名



チラシご芳名



### 第三回ならは百年祭 協賛者一覧（順不同/敬称略・7月19日現在） ご協賛いただいたみなさまに感謝申し上げます。

#### 特別協賛

植業町建設業協会/株/コクサイビルシステム/木戸川漁業協同組合/植業町建設業協同組合/なら福一般社団法人ならはみらい/有限会社 植業プロ/有限会社 清建興業/株/木田商事/ウツエバルサービス/株/合同会社 アイデアファーム/株 芦口石材店/植業町電力合同会社/株式会社 デジラボHD/株式会社 について企画/株 五大/羽黒会/げんき庵/株式会社 ヨシダ/株式会社 ジョイサービス/有限会社 矢内電気工事/合同会社 ナラティブ/株式会社 ナミクラ/株式会社 西宮本冷機/株/ヘルシージャパン/ブイエェンネモト/株式会社 プロテック/有限会社 カタノ/シオヤ産業株式会社/株/相馬屋バックご飯工場/株式会社宇徳/宇徳プラントサービス/株/有限会社 松建工業/株式会社 サイドストーリー/株 2nd Innovation/常光サービス株式会社/合資会社 諸機建設工業/三浦電気工事 株式会社/株/林サッシ工業 株式会社/株/江工業 株式会社/株式会社 東コンサルタン/植業町サイクリングターミナル 展望の宿 天神/GXラボ/東京電力ホールディングス株/福島第二電子力発電所有志一同/株式会社 福島しほとファーム

#### 一般協賛

福島さくら農業協同組合植業支店/永山商店/猪狩和見(植業設置)/イマスレレッジコート植業/株/神田 藤巻/大友農機商会/武ちゃん食堂/株/宏昇製作所/鈴木木工株式会社/株式会社稲村屋/植業町商工会/株式会社 FiveStar/株式会社 福 隆/いわき信用組合 植業支店/福なたばっこ/公債環境事業(有)/矢野口自工株式会社/有限会社 泉エンジニアリング/株/建設株式会社/株式会社ナラプラントファクトリー/たまげた家/株式会社東邦銀行 植業支店/ハリ一興/海鮮四季工房 きむらや 植業本店/合資会社 佐野屋商店/海鮮料理 よし/炭茶 ヤドリキ/衛生歯科医院/東京電力ホールディングス(株)福島復興有志一同

#### 個人協賛

植田 利治/永山光明/猪狩 充弘/木村 英一/山内 健一/堀切 吉雄/渡邊 敬/木村 智紀/鈴木 友夏/矢代 沙友里/西出 典善/西山 正則/杉岡 辰雄/松本 昌弘/上野 大樹/大田 賢司/猪狩 香奈

## 百年祭を支えていただく、さまざまな関わり

---

ならば百年祭は、地域住民、企業・団体、町内外で檜葉に関わる皆さまなど、多くの方々に支えていただきながら開催しています。

- 協賛で応援する
- 出店者として参加する
- お囃子に参加する
- ポスター掲示・チラシの配架に協力する
- 当日ボランティアとして運営に加わる

など、それぞれの立場や思いに応じた関わり方があります。

現在、協賛・出店者・お囃子参加者の募集をおこなっています。  
皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

## 第5回ならは百年祭 おわりに

---

“ひと”が交わり、地域のちからが輪となり広がっていく

まちの未来をともに描く。それが、ならは百年祭のはじまりです。  
世代や立場を越えて、まちを想う一人ひとりが出会い、つながり、  
新しい伝統を育てていく。

ならは百年祭は私たちみんなでつくる未来です。

困難を乗り越えてきたこのまちだからこそ、

ここで生きていてよかったと思えるまちを、百年先へ。



## 第5回ならば百年祭 地固締め

---

さあさあ、皆さま ならば百年祭 百分の一 お身体拝借！

口上1 (過去) **これまでのこの地に**

ドン！

口上2 (現在) **今を生きるこの地に**

ドンドン！

口上3 (未来) **これからもこの地に**

ドンドンドン！

第5回ならば百年祭

# 最新情報・問合せ先

## 01 最新情報はこちら▼



Instagram



Facebook



LINE



HP



Youtube

## 02 ご意見・ご感想・アイデア・お問い合わせはこちら▼

### ■ならば百年祭をつくる会

会長：横須賀直生 副会長：松本光二 監事：中島悠二・若宮紀章

事務局：一般社団法人ならばみらい

☎ 0240-23-6771

✉ info@narahamirai.com

## 第4回ならは百年祭 開催実績

日時	令和7年8月16日(土) 15:00～20:30
場所	ここなら笑店街駐車場
主催	ならは百年祭をつくる会 (事務局：一般社団法人ならはみらい)
運営管理	ならはみらい社内プロジェクトチーム
集客実績	2,500名
出店者数	38店舗
協賛協力 企業・団体 個人	企業・団体：90 個人：20人

# 第4回ならは百年祭 写真集



# 第4回ならば百年祭 写真集



# 第4回ならは百年祭 写真集



# 第4回ならば百年祭 写真集



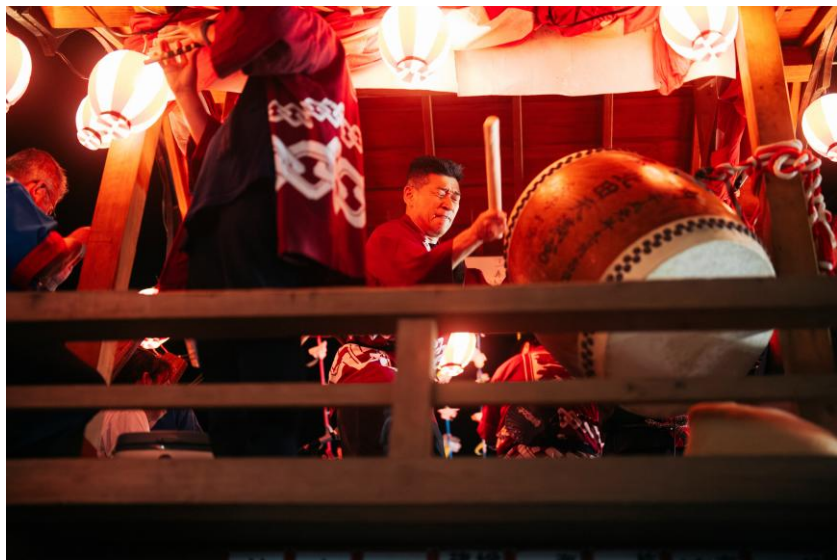
# 第4回ならば百年祭 写真集



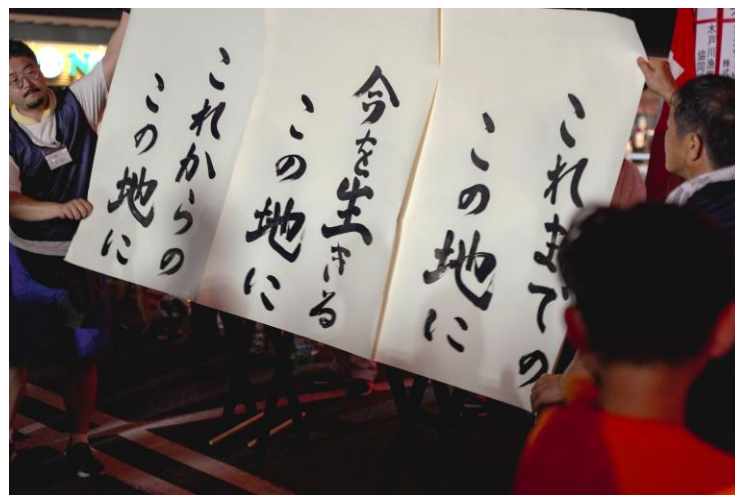
# 第4回ならば百年祭 写真集



# 第4回ならば百年祭 写真集



# 第4回ならば百年祭 写真集



第4回ならば百年祭にご協賛・ご協力いただいたすべての皆さまへ  
心より御礼申し上げます。